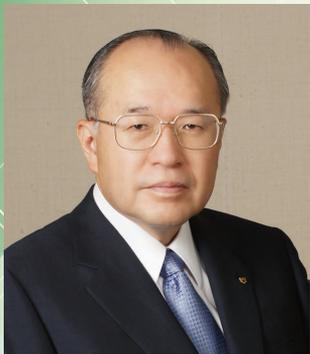


株主通信

証券コード：1944

2019年4月1日～2020年3月31日まで

株主のみなさまへ



取締役社長 前田 幸一

企業理念

- ・ お客様のニーズを把握し、技術力と人間力で安心と安全と快適をお届けします
- ・ 健全な企業活動を通じて、事業を支える全ての人の幸せを実現します
- ・ 従業員が働きたいを実感でき、家族と共に笑顔で暮らせる会社であり続けます

私たちは 優れた設備とサービスを創造し
社会のインフラを支え
明るく豊かな未来の実現に貢献します

KINDEN CHALLENGE 2020 深化、変革、そして飛躍 3年目となる中期経営計画を強力に推進

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの2019年度通期の状況につきましてご報告申し上げます。

当期の我が国経済は、緩やかな回復基調で推移しましたが、年度終盤には、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛などにより、個人消費が弱い動きとなり需要が落ち込んだほか、その影響が企業の生産活動や雇用情勢にも及ぶなど、厳しい状況となりました。

建設業界におきましては、公共投資が底堅く推移し、民間設備投資もおおむね横ばいで推移した一方、技能労働者の不足により、経営環境に厳しさが残りました。

このような景況下、当社グループは2017年度から2020年度までの4年間の中期経営計画を策定し、強い事業基盤の確立、更なる生産性向上、労働環境の改善と従業員の満足度向上を図るべく、事業活動を展開しております。その結果、当期における当社グループの連結業績につきましては、下表のとおりとなりました。

また、配当金につきましては、当期の業績等を勘案し、1株につき年間32円とさせていただきます。このうち先にお支払いした中間配当金の15円を差し引き、残り17円を期末配当金とさせていただきます。

今後につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、景気は急速に悪化しており、極めて厳しい状況が続くことが見込まれるほか、金融資本市場の変動などのリスクにより、先行きに不透明感が増しております。

建設業界では、首都圏や関西圏における再開発事業や国土強靱化に伴う公共事業の増加などを背景に建設需要は高い水準で推移することが期待されますが、感染症拡大が及ぼす影響を注視する必要があります。

こうした状況のなかで、当社グループは電力インフラ事業への貢献や地域に密着した事業活動を継続する一方、首都圏における事業展開の更なる強化や長期的視野に立った海外事業を展開し、お客様のニーズに応じて高い技術と技能で安心と安全と快適をお届けしながら、社会へ貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも深いご理解をいただき、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

〔連結業績〕(2019年4月1日～2020年3月31日)

売上高	5,859億5百万円	(前期比12.4%増)
営業利益	450億2千6百万円	(前期比11.6%増)
経常利益	467億2千7百万円	(前期比10.0%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	325億円	(前期比12.7%増)

連結決算ハイライト(財務諸表)

[連結損益計算書]

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2018.4.1~2019.3.31)	当連結会計年度 (2019.4.1~2020.3.31)
完成工事高	521,283	585,905
完成工事原価	429,099	484,586
完成工事総利益	92,183	101,318
販売費及び一般管理費	51,828	56,291
営業利益	40,354	45,026
営業外収益	3,169	2,955
営業外費用	1,033	1,255
経常利益	42,491	46,727
特別利益	90	2,158
特別損失	515	1,095
税金等調整前当期純利益	42,066	47,790
法人税等	13,164	15,249
当期純利益	28,902	32,541
非支配株主に帰属する当期純利益	57	40
親会社株主に帰属する当期純利益	28,844	32,500

[連結貸借対照表]

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2019.3.31)	当連結会計年度 (2020.3.31)
資産の部		
流動資産	395,496	416,800
固定資産	238,568	237,479
資産合計	634,064	654,279
負債の部		
流動負債	154,127	169,575
固定負債	29,671	20,469
負債合計	183,798	190,044
純資産の部		
純資産合計	450,265	464,235
負債純資産合計	634,064	654,279

[連結キャッシュ・フロー計算書]

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2018.4.1~2019.3.31)	当連結会計年度 (2019.4.1~2020.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,931	46,732
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,608	△28,934
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,158	△15,761

連結決算ハイライト

[完成工事高]

(単位:億円)



[営業利益]

(単位:億円)



工事種別売上高(個別)

配電工事 構成比 12.2%

関西電力の配電線工事など

売上高 ↗ **629**億円(前期比6.1%増)

受注高 ↗ **633**億円(前期比3.2%増)



一般電気工事 構成比 66.2%

事務所ビル、工場などの電気設備工事

売上高 ↗ **3,416**億円(前期比13.2%増)

受注高 ↘ **3,235**億円(前期比0.7%減)

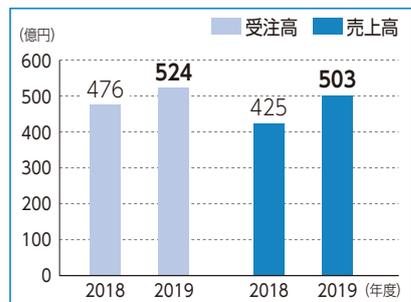


情報通信工事 構成比 9.8%

FTTH、携帯電話、LANなどの通信設備工事

売上高 ↗ **503**億円(前期比18.5%増)

受注高 ↗ **524**億円(前期比10.0%増)

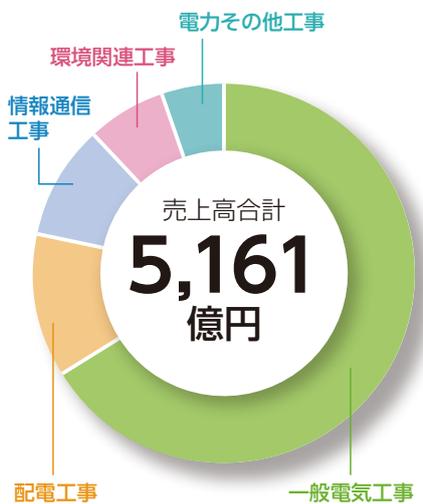
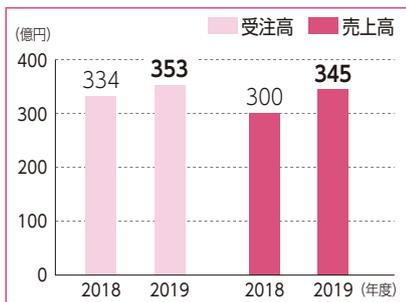


環境関連工事 構成比 6.7%

商業・娯楽施設、工場などの空調・衛生工事

売上高 ↗ **345**億円(前期比15.0%増)

受注高 ↗ **353**億円(前期比5.6%増)

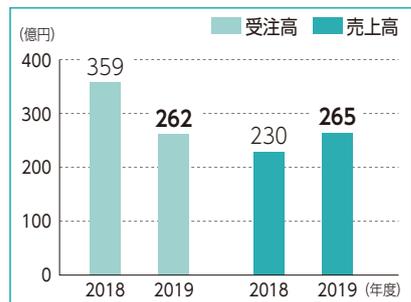


電力その他工事 構成比 5.1%

送電工事、発・変電所工事(再生可能エネルギーを含む)

売上高 ↗ **265**億円(前期比15.0%増)

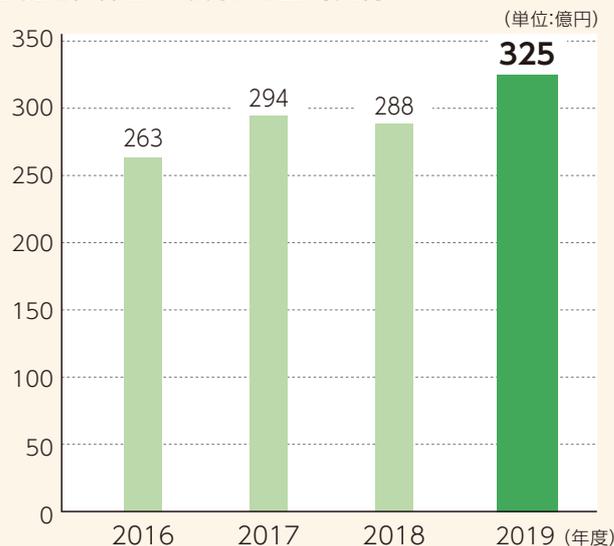
受注高 ↘ **262**億円(前期比27.1%減)



[経常利益]



[親会社株主に帰属する当期純利益]



施工実績

配電工事



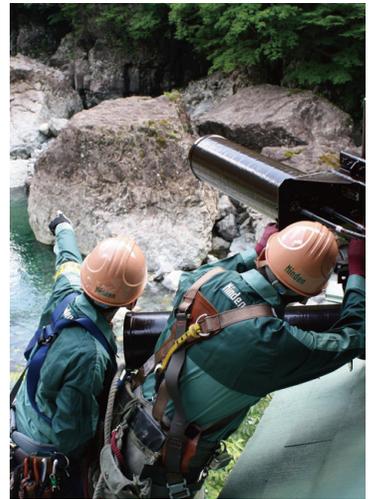
間接活線法による無停電工事 (兵庫)

一般電気工事



東京ワールドゲート 神谷町トラストタワー (東京)

情報通信工事



みたらい休憩所基地局建設工事 (奈良)

環境関連工事



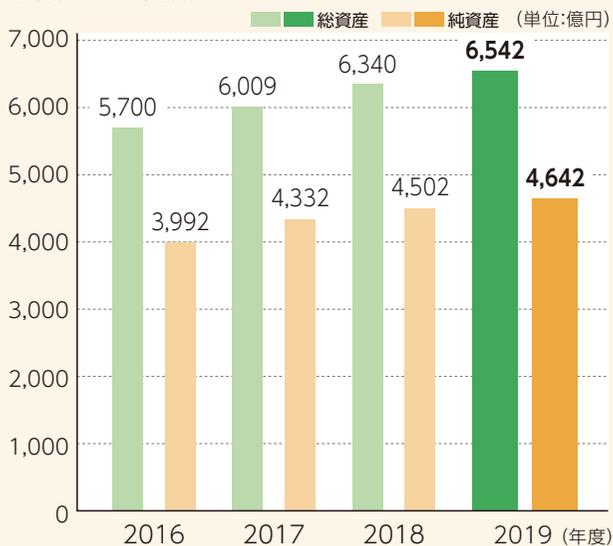
リーベルホテル (大阪)

電力その他工事



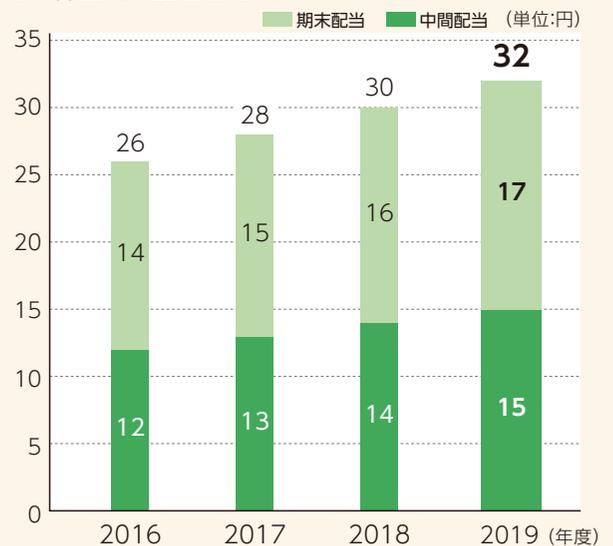
新神戸線増強工事(1工区) (兵庫)

[総資産・純資産]



※「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」等を2018年度より適用しており、2017年度の金額は組替え後の金額で表示しております。

[1株当たり配当金]

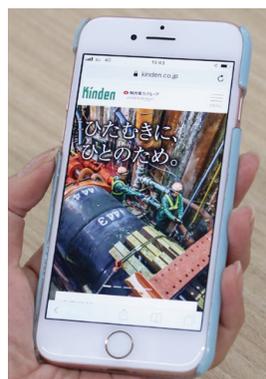




2019年 8月 当社ホームページを リニューアルしました

当社ホームページ(HP)をリニューアルし、2019年8月1日に公開しました。新HPでは「きんでんらしさ」を表現するため、トップページには、きんでんのスタンスを端的に表現したキャッチコピー「ひたむきに、ひとのため。」を掲載し、トップページから知りたい情報に素早く画面遷移でき、スマートフォンでも最適なレイアウト表示となるようにするなど、利用者の利便性の向上を図りました。

他にも、就職活動中の学生が当社に入社後の働くイメージを具体化できるよう先輩社員の声などのコンテンツを用意したリクルートサイトも公開。「きんでんらしさ」を表現した新HPとなりました。



ぜひ
アクセスして
ご覧ください



スマートフォンでの表示画面 <https://www.kinden.co.jp/>



2019年 9月、10月 相次ぐ台風被害に対して 全力で復旧作業

2019年9月9日に台風15号が通過した関東地方では、千葉県を中心に約93万戸が停電するなど甚大な被害が発生し、当社は関西電力を通じて復旧応援の要請を受け、直ちに196人の人員と工事車両171台の応援体制を整えて現地へ出発。千葉県印西市のきんでん人材開発センターを拠点に、各チームが交代しながら高圧本線への高圧発電機ケーブル接続や電線への倒木の伐採、断線復旧などにあたりました。

また、10月12日に伊豆半島に上陸した台風19号は各地で記録的な大雨をもたらし、受変電設備の浸水や猛烈な風による設備の倒壊、携帯電話基地局の損壊など、お客様施設の被災が相次いで発生しました。排水作業をはじめ、仮設電源や可搬型基地局の設置など応急対応ののち、本格復旧に尽力しました。



人材開発センター(千葉県印西市)に集結した工事車両



2019年 10月 出場者の家族を初めて招き 「第50回 電力本部技術・技能発表大会」を開催

2019年10月9日、第50回技術・技能発表大会をきんでん学園で開催しました。50回の節目を迎える同大会には、社外のお客様、出場選手の家族合わせて約350人に加え、社内関係者約750人の計約1100人が参加しました。同大会は、技能競技課題への取り組みを通じて更なる技能向上、安全最優先作業の定着、チームワーク醸成を目指した研さんの場として開催しています。競技と並行して、労働環境改善・生産性向上のための取り組みなどを実機やパネルなどで紹介する展示コーナーでは、酷暑対策用品やフルハーネス型墜落制止器具などを展示し、多数の来場者から関心をお寄せいただきました。



現場で培った技術を遺憾なく発揮した各チーム



2020年 1月 ドバイで事業拡大 現地企業を子会社化

当社は、2020年1月29日にInternational Electro-Mechanical Services Co.(L.L.C.)(アラブ首長国連邦 ドバイ首長国、以下「IEMS社」)の出資持分の49%を取得し、子会社化いたしました。

IEMS社は、1968年の創業以来、50年以上にわたりドバイ首長国を基盤とする総合設備工事会社です。数多くの中東系企業に加え欧州系企業を顧客としており、超高層ビルや大型商業施設、また病院などでの設備工事一式について、アラブ首長国連邦及び周辺国での施工実績を持ちます。現在同社が施工中の工物件契約総額は200億円を超えており、当社は同社の持つ技術力や施工力、並びにネットワークと信用力を活用することにより、将来のビジネスチャンスにつなげ、海外事業の更なる成長を図ります。



契約書に署名後握手する前田幸一社長(右)とIEMS社のNariosang Hormasji Antia社長(左)

会社概要 (2020年3月31日現在)

商号 株式会社 きん で ん
英 文 名 KINDEN CORPORATION
設 立 年 月 日 1944年8月26日
資 本 金 264億1,148万7,018円
従 業 員 数 7,645名

主 な 事 業 所
本 店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号
東 京 本 社 東京都千代田区九段南2丁目1番21号
支 店 国 際 中 央 京 都 神 戸
姫 路 奈 良 和 歌 山 滋 賀
支 社 大 阪 東 京 横 浜 東 関 東
北 関 東 中 部 中 国 九 州
北 海 道 東 北 四 国 電 力

営 業 所 97か所
海 外 事 務 所 シンガポール、グアム、ヤンゴン、
サイパン、ドバイ
研 究 所 京都研究所(京都府木津川市)
研 修 施 設 きんでん学園(兵庫県西宮市)
人材開発センター(千葉県印西市)

株式の状況 (2020年3月31日現在)

発行可能株式総数 600,000,000株
発行済株式の総数 218,141,080株
(うち自己株式数 6,702,761株)
株 主 数 8,805名

大 株 主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
関西電力株式会社	58,905	27.9
関電不動産開発株式会社	14,507	6.9
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	9,962	4.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,541	4.5
きんでん従業員持株会	8,288	3.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,120	3.4
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	5,142	2.4
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	3,569	1.7
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	3,419	1.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	3,025	1.4

(注) 1.当社は自己株式を6,702,761株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2.持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

役 員 (2020年3月31日現在)

※取締役会長 生駒昌夫 取締役 西村 博
常務執行役員
※取締役社長 前田幸一 取締役 佐藤守良
常務執行役員
※取締役副社長 森本正岳 取締役 吉田治典
取締役 谷垣宜弘 取締役 鳥山半六
専務執行役員
取締役 網崎雅也 常任監査役
専務執行役員 (常勤) 水本昌孝
取締役 林 弘之 監査役
専務執行役員 (常勤) 坂田亘弘
取締役 湯川英彦 監査役 八嶋康博
専務執行役員
取締役 上坂隆勇 監査役 吉岡雅美
常務執行役員
取締役 田中日出男 監査役 鎌倉利光
常務執行役員

(注)※は代表取締役であります。

株主メモ

決 算 期 日 毎年3月31日
定 時 株 主 総 会 毎年6月
基 準 日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日

単 元 株 式 数 100株
公 告 方 法 電子公告
(公告掲載URL) <https://www.kinden.co.jp/>
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社(特別口座の口座管理機関)
同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電 話 0120-094-777(通話料無料)

同インターネット <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>
ホームページ

[ご注意]

- 証券会社に口座をお持ちの株主様は、株式に関するお手続きにつきましては、口座を開設された証券会社にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する住所変更、単元未満株式の買取・買増請求などのお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社までお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社の全国本支店でお支払いいたします。

特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座は証券会社の口座とは異なり、株式を売買することはできません。売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社に口座を開設いただき、特別口座から証券会社の口座に株式の振替請求をしていただきますようお願いいたします。